

利用ソフトウェア	ChineseWriter9		
授業名	ソフトウェア演習	名前	土橋 喜

1. ChineseWriter9の特徴

中国語を含む文書を作成する場合は、中国語入力システムと中国語を表示できるワープロなどのアプリケーションソフトが必要です。中国語入力ソフトにはいくつもあり、MicrosoftがWindowsに組み込んで提供しているものもあります。Windowsとは別に一般に市販されているものがあり、ChineseWriter9はそのひとつで、高電社が開発と販売を行っています。

ChineseWriter9には愛知大学の中日大辞典のほか、小学館日中中日辞典、ビジネス用語辞典、パソコン用語辞典が搭載されているので比較的新しい中国語を扱いやすくなっています。さらにこのソフトは日本で開発されているため、日本人向けの機能がいくつも搭載されおり、大変使いやすくなっています。

2. 起動と入力方法

ChineseWriter9を起動するときは、先に中国語を入力したいソフトを起動しておきます。ChineseWriter9には、中国本土で利用されている簡体字を入力するChineseWriter9(GB)、主に台湾で利用されている繁体字を入力するChineseWriter9(BIG5)、日本語のソフトJISコードと混在して入力できるChineseWriter9(CW)があり、それぞれ目

的に応じて使えます。

3. ピンイン入力

ChineseWriter9では、ピンインで入力して中国語に変換する操作が基本となります。全ピン入力は、キーボード上のアルファベット表記に従って、漢字のピンインを1文字ずつ入力していきますが、ピンインをある程度の長さまで入力する連文節変換が便利です。

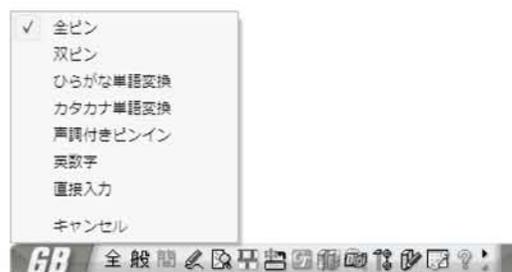


図1: ChineseWriter9と入力方法

そのほか日本人向けの機能として、日本語のかなやカタカナから中国語への変換ができます。例えば「パソコン」と入力すると中国語で「个人电脑」と表示したり、「らーめん」と入力すると、「面条」と表示したりもします。

また中国語のピンインでは、アルファベットのA~Zの他に、「u」(uウムラウト)が使用されています。しかし、「u」の文字はキーボード上に無いため、ChineseWriter9では「V」の文字を「u」の代わりに使うようになっています。